



ADRC Highlights

Asian Disaster Reduction Center Monthly News

Vol. 230
May
2012

トピックス

国際会議への参加

↓ ISDRアジアパートナーシップ会議

↓ 全地球航法衛星システムの活用に関するワークショップ

↓ アジアにおける災害リスクマネジメント：教訓と挑戦

↓ 国際セミナー「災害と環境マネジメント」

ADRCスタッフ紹介

森脇 淳二 研究員

Asian Disaster Reduction Center アジア防災センター

〒651-0073
神戸市中央区脇浜海岸通
1-5-2 東館5F

Tel: 078-262-5540
Fax: 078-262-5546
editor@adrc.asia
http://www.adrc.asia

© ADRC 2012

●国際会議への参加

ISDRアジアパートナーシップ会議

アジア防災センター（ADRC）は、2012年4月9日から11日までインドネシア、バリで開催されたISDRアジアパートナーシップ（IAP）会議に参加しました。会議にはブータン、バングラディッシュ、ブルネイ、中国、インド、インドネシア、ラオス、韓国、マレーシア、モンゴル、ミャンマー、ネパール、スリランカ、タイ、ティモール、ベトナムの各国政府の防災部門やADPC、ADRC、WB、ASEAN、SOPAC、EC、IFRC、UNDP、UNISDRなどの国際機関、防災機関から約60名が参加しました。

この会議の主な内容は、以下の通りです。

1) 第5回AMCDRRの準備状況

本年10月22日～25日にインドネシア、ジョグジャカルタで開催される予定の「第5回アジア防災閣僚級会議」の準備状況が報告されました。

2) 第5回AMCDRRの進め方

AMCDRRの議論の進め方とアウトプットのイメージについて、グループ討議を行いました。

3) HFAモニタリング

兵庫行動枠組（HFA）に基づく活動について、タイ、モンゴル、UNOPS、ASEAN、UNICEF等から報告がありました。

4) ポストHFA

HFAが終了する2015年以後の取り組みについて、HFAでの課題を見据えて討議されました。

ADRCは2)の中で「しなやかで強い（レジリエントな）地域づくりのための民間企業の役割」について発表を行い、参加者の多くの興味を集めました。



全地球航法衛星システムの活用に関するワークショップ

全地球航法衛星システム（GNSS）の活用に関するワークショップが3月21日-22日に掛けてタイのバンコクで開催されました。本ワークショップは国連ESCAPとJAXAが共同で開催したもので、13カ国の政府と多数の関連する国際機関から関係者が出席し、全地球航法衛星システムや技術に関する知識を習得すると共に、交通、防災、農業など新たな分野への展開に関するパネルディスカッションが行われました。ADRCは台風委員会、

続き

サイクロン委員会の代表者と共にパネルディスカッションに参加し、防災の分野への応用について、各種提案を行いました。

<http://www.unescap.org/idd/events/2012-Workshop-Multi-GNSS-21-22-Mar-2012/index.asp>

アジアにおける災害リスクマネジメント：教訓と挑戦

ADBIアジア開発銀行研究所が主催する「アジアにおける災害リスクマネジメント：教訓と挑戦」セミナーが東京で開催され、ADRCも発表者として参加いたしました。ワークショップではADRCより地域における民間部門の事業継続能力（BCP）向上の重要性やAPECアジア太平洋経済協力地域における民間企業のBCPへの取組状況について発表を行いました。約100名の行政関係者、公的機関、NGO、研究者などが参加し、地方自治体、NGO、民間企業の災害時の役割や災害に対する事前準備の必要性などに関する活発な議論が行われ、関心の高さが窺えました。

<http://www.adbi.org/event/5012.disaster.risk.management.asia/>

<http://www.adbi.org/event/5013.disaster.risk.management.brainstorming.meeting/>

国際セミナー「災害と環境マネジメント」

インドのヴァナラシ市に位置するマハトマ・ガンジー・カシ大学が主催する国際セミナー「災害と環境マネジメント」にADRCも講師として参加し、東日本大震災の復興状況と事前対策の有効性について報告を行いました。セミナーには約100名の研究者や学生が参加し、東日本大震災と原子力発電所の事故などをテーマに災害マネジメントと環境マネジメントに関する活発な議論が行われ、関心の高さが窺えました。

●ADRCスタッフ紹介 No. 43**森脇 淳二 研究員**

初めまして。2012年4月に、茨木主任研究員の後任として、兵庫県庁から派遣されました森脇淳二と申します。

兵庫県庁では、青少年育成事業や県立病院における訴訟、事故対応などを担当して参りましたが、防災に関しては、東日本大震災発生直後に宮城県庁に派遣された程度で、さほど知識も経験もございません。しかしながら、現地での職務や、学生時代に経験した阪神・淡路大震災、またそのボランティア活動などから、防災や復興支援の重要性については身にしみて感じております。また、青年海外協力隊員としてヨルダンで活動した経験から、平和で安全な生活を得るための国際協力の必要性も痛感しております。

ADRCでは、主としてHFA推進事業やJICA研修に携わることになりますが、センターの一員として、防災における国際協力という使命に貢献できる機会を与えていただいたことを大変光栄に感じる次第です。

それでは今後皆様方の温かいご支援・ご指導を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

**問い合わせ・配信申し込み**

このニュースレターに対するお問い合わせ、またEメールによる配信をご希望の方は editor@adrc.asia までEメールをお寄せください。